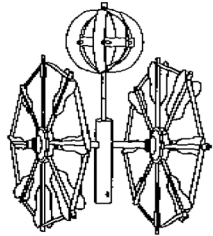


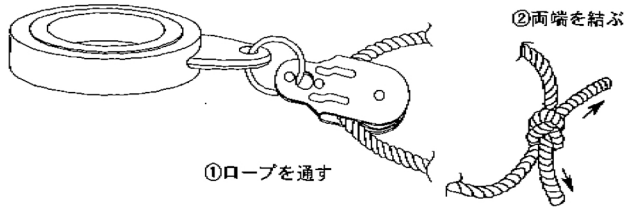
準備作業の進め方

①矢車セットを完全に組み立てます (矢車は別売りです)

ご注意 組み立てた矢車をボールに取り付ける時、風で矢車や回転球が回りますのでご注意ください



②滑車にロープを通し、両端を確実に結んで下さい

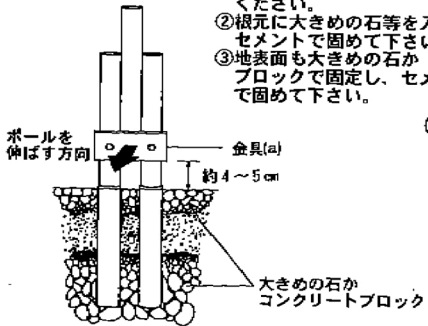


③パイルのうめ方

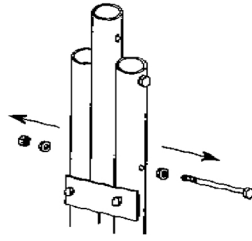
※パイルを埋める前に必ずステパイプの取り付け方を精読下さい。

パイルをうめ込む場所を決める時、特に下記のことにご注意ください
 ①ボールはアルミ合金製ですから必ず頭の上の電線の有無を確認して下さい。電線にボールが接触すると感電します。
 ②あらかじめボールを伸ばす方向を決めパイルに取り付けた金具(a)がボールを伸ばす方向になるように位置して下さい。
 ③風向き、及び鯉の長さ等を配慮して位置を決めて下さい。

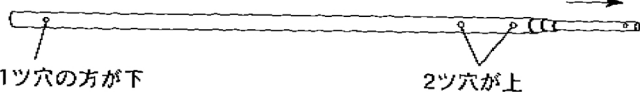
- ①地面を直径約50cm程度 深さ約90cm程度掘り下げて下さい。
- ②根元に大きめの石等を入れセメントで固めて下さい。
- ③地表面も大きめの石かブロックで固定し、セメントで固めて下さい。



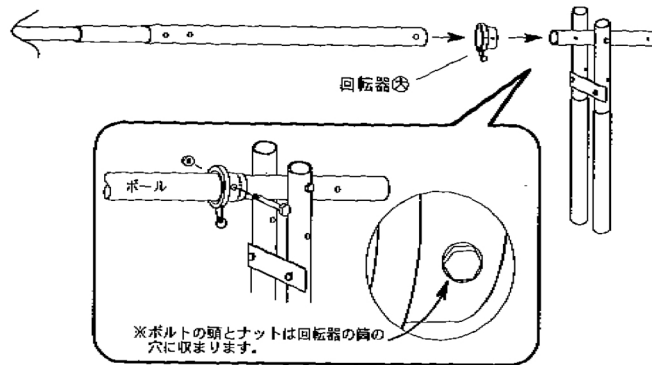
④地中にうめ込み、コンクリートが固まった事を確認した後、下のボルト、ナットを取って下さい。



⑤ボール本体をケースより取りだすとボールの両端に穴があります。2ツ穴のほうが上になります。



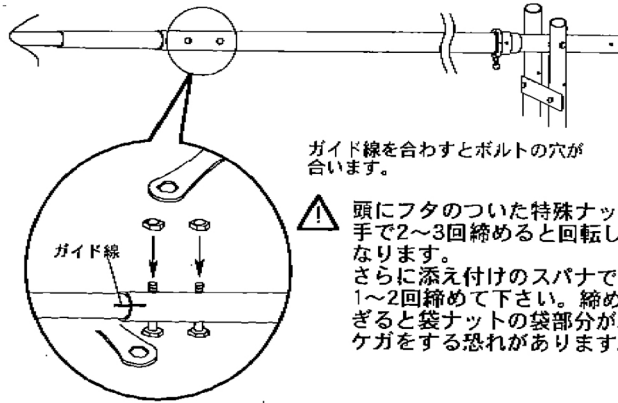
⑥パイルを倒しボールを取り付けます ※このとき回転器④を取り付けます



※ボルトの頭とナットは回転器の筒の穴に収まります。

⚠ ボルトナットは回転器の筒の穴に収めてしめてください。回転器に掛かった状態でボルトをしめると、回転器が変形し回らなくなる恐れがありますので、ご注意ください。また、ボルトの締め過ぎにもご注意ください。

⑦ボールを引き出しボルトとナットで接続します 使用ボルトは完成図に明記した番号のものをお使い下さい



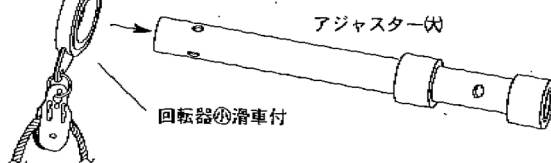
ガイド線を合わせるとボルトの穴が合います。

⚠ 頭にフタのついた特殊ナットは手で2~3回締めると回転しなくなります。さらに添え付けのスパナで1~2回締めて下さい。締めすぎると袋ナットの袋部分が壊れケガをする恐れがあります。

⑧回転器④の滑車付を取り付けます

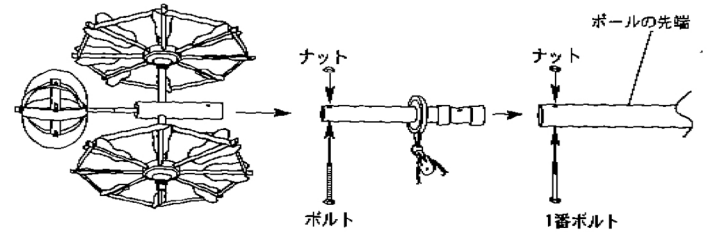
回転器④の滑車付をアジャスター(大)に差し込みます

(注) ボルトナットでは固定しません

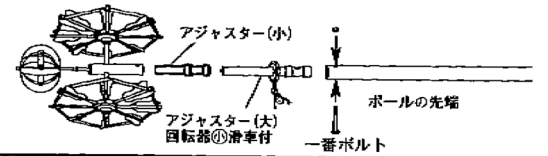


アジャスター(大)の先端は二方向に穴が開いていますので、組み立て方⑥で鯉のぼり用矢車を取り付ける時に風向きを確認して矢車がよく回転する角度に取り付けて下さい。

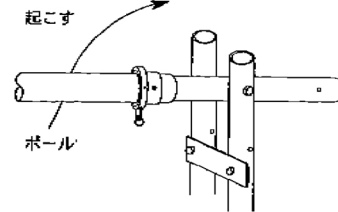
⑨鯉のぼり用矢車を取り付けます



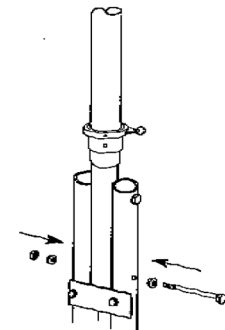
矢車の筒が小さい場合



⑩ボールを矢印方向に起こします



⑪④で取り外したボルトとナットでボールを固定します



完成図

